

郵便局データの活用とプライバシー保護の在り方に関する検討会
データ活用推進WG 開催要綱

1 目的

「郵便局データの活用とプライバシー保護の在り方に関する検討会」の下に開催されるワーキンググループとして、日本郵政グループ・郵便局が保有・取得するデータの活用に係る今後の方向性や関係者の役割を具体的に検討することを目的とする。

2 名称

本WGは、「郵便局データの活用とプライバシー保護の在り方に関する検討会 データ活用推進WG」と称する。

3 検討内容

- (1) 郵便局データの活用に向けた関係者の役割、実施すべき施策等の整理
- (2) その他

4 運営

- (1) 本WGの構成員は別紙のとおりとする。
- (2) 本WGには、主査を置く。
- (3) 主査は、本WGを招集し、主宰する。
- (4) 主査は、必要に応じて、構成員以外の関係者の出席を求めその意見を聴くことができる。
- (5) その他、本WGの運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

5 議事の実施

- (1) 本会合及び本会合で使用した資料は、その検討内容に鑑み、原則として非公開とする。
- (2) 本会合の議事概要は、原則として、総務省のウェブサイトに掲載し、公開する。ただし、公開することにより、当事者若しくは第三者の利益を害するおそれがある場合又は主査が必要と認める場合については、非公開とする。

6 開催期間

本WGは、令和3年11月から令和4年6月頃までを目途として開催する。

7 庶務

本WGの庶務は、総務省情報流通行政局郵政行政部郵便課が行う。

(別紙)

郵便局データの活用とプライバシー保護の在り方に関する検討会
データ活用推進WG 構成員

(敬称略、主査を除き五十音順)

【構成員】

【主査】	庄司 昌彦	武蔵大学社会学部メディア社会学科 教授
	岡本 正	銀座パートナーズ法律事務所 弁護士
	高口 鉄平	静岡大学学術院情報学領域 教授
	下山 紗代子	一般社団法人リンクデータ 代表理事
	関 治之	一般社団法人コード・フォー・ジャパン 代表理事
	谷川 史郎	東京藝術大学社会連携センター 客員教授
	中野 正康	愛知県一宮市長
	村上 文洋	株式会社三菱総合研究所 デジタル・イノベーション本部 主席研究員